

Brass Band World

Japan
～春の号 最終号～

第20号(季刊/年4回発行)

2015年2月25日発行

日本ブラスバンド指導者協会

編集担当: 西田裕

guide@musictown.jp

英国名門 ブラック・ダイク・バンド指揮者
ニコラス・チャイルズ氏 日本の客員教授に就任

山本武雄 (日本ブラスバンド協会理事長)

日本において英国式ブラスバンドの普及と発展を目的とし、指導法や楽曲の研究を行う為 2005年に創立された「日本ブラスバンド指導者協会」は、今年で10年目を迎えました。近年ブラスバンドを演奏する団体も数多くなり、少しずつですが、ブラスバンドが認識されてきた事は大変嬉しく思います。

指導者協会員の皆様の地道な努力に感謝致します。本場英国のブラスバンド界でも、日本の活動に注目しており、多くの指導者や演奏家達が来日するようになりました。

この度、英国名門、ブラック・ダイク・バンドの指揮者、ニコラス・チャイルズ氏が今年4月より、洗足学園音楽大学の客員教授に就任いたします。ニコラ



ス・チャイルズ氏につきましては、バンズマンの皆様には今さら説明する事はないと思います。単なる演奏会の客演指揮者としての来日ではなく、日本のブラスバンド発展の為に、兄のロバート・チャイルズ氏(洗足学園音楽大学・客員教授)と共に、考え行動を行う事となりました。

ボブ先生、ニック先生の両巨匠を日本にお招き出来た事は、洗足学園音楽大学のみならず、日

本全体のブラスバンド界にとっても喜ばしい事だと思えます。日本ブラスバンド指導者協会とも親密な連絡をとりあい、日本の為、世界中のブラスバンドの為に、これからも活躍してくれる事と思えます。

この度、日本ブラスバンド指導者協会の会報として年間4回発行して参りました「ブラスバンド・ワールド・ジャパン」は、この第20号を持ちまして発行終了となります。今後は引き続き、インターネットによる、フェイスブックの「日本ブラスバンド指導者協会」のページにて、毎週ブラスバンド情報を更新し、公開することとなりました。コンサート情報やコンサート・レポート、研究発表、海外レポート、ブラスバンドに関する様々な話題などなどをお寄せいただければ随時更新し、皆様にお読み頂けると思えます。パソコン操作に慣れてない会員もいらっしゃるかと存じますが、別紙にて操作ガイドを掲載しましたので、ご参照ください。広報担当は関谷真氏に替わります。